

2005年4月～2005年9月

4月1日
 ・旧千畑町で平成15年に認定された「幼保一体的運営特区」が美郷町全域に拡大され、町内3つの幼稚園・保育園で幼保合同保育開始
 ・町内小中学校二学期制に
 ・はり・きゅう・マッサージ利用、温泉利用の助成策を統一

4月
 ・町民に町の行政施策を紹介するまちづくりガイド発行

5月9日
 ・秋田わか杉国体美郷町実行委員会を設立

6月20日～7月15日
 ・合併後初となる行政座談会を開催し、15会場に町民301人が参加

6月25日～7月10日
 ・ラベンダーまつり開催

7月
 ・ブックスタート事業開始。7カ月児健診の乳児と保護者に絵本を贈る

7月2日
 ・陸上自衛隊東北方面音楽隊コンサート、美郷町として初開催

7月10日
 ・町農業委員会委員一般選挙を実施。定数20人に対して21人が立候補。投票率は70.85%

7月21日～24日
 ・第32回東北総合体育大会(バドミントン競技)がリリオスで開かれる

7月30日
 ・サマージャズコンサート2005in美郷開かれる

7月31日
 ・六郷温泉あったか山入館者150万人達成

8月10日～17日
 ・第1回美郷町中学生海外研修実施

8月16日
 ・「8.16宮城地震」災害対策室設置

8月25日
 ・美郷町防災訓練実施。町消防団や自治会、関係機関など約1,200人が参加

8月29日
 ・町民憲章を制定

8月
 ・出会いの場創出事業として結婚希望者の会「こみっと」設立

9月
 ・美郷町基本構想 町議会定例会で可決

9月2日～4日
 ・第32回東北総合体育大会自転車競技会が開かれる

9月9日
 ・旧六郷町で実施していたISO14001 認証の拡大が認められ、美郷町役場全域で環境に配慮した取り組みを実施

9月17日～10月30日
 ・学友館で菅江真澄展開催

9月18日
 ・町議会議員議員一般選挙を実施
 定数22に対して31人が立候補。投票率は86.83%



**えほんから始めよう
 ブックスタート事業開始**
 平成17年度から、絵本の読み聞かせを通して「えほんからはじめよう」(ブックスタート事業)を始めました。この事業では、7カ月児健診の会場で町が選んだ絵本をメッセージを伝えながら贈ります。親子で本に親しむことをきっかけとして、親子が触れ合い、語り合い、ききずなを層深めてほしいという願いが込められています

**26の訓練に約1,200人が参加
 美郷町防災訓練**



自治会によるバケツリレー消化訓練

町民憲章
 私たちは
 自然を愛し
 心豊かに健やかに
 未来にひらく
 美しいまちを
 ともにつくりまします

趣旨
 美郷町は東に奥羽山脈、西に仙北平野が広がる肥沃な土壌と豊富な水資源に恵まれた町です。この豊かな自然環境を大切に、心身ともに健康で活力にあふれ、先人から受け継がれてきた伝統と文化を育み、未来に向けてさらに豊かで美しい町をお互いに尊重し支え合いながらつくりついでいくというものです。

コンセプト
 あらゆる世代にわかりやすく、音読したときに心地よく耳に入る、親しみやすい温かい言葉を使用しました。
 「町民憲章」が訴える要素を「自然保護」「健康」「融和」「文化」の5つとし、美郷町を豊かで美しいまちにするための町民の意志と希望を表しました。

「町民憲章」を制定
 美郷町民が生活を営む道しるべとなるとともに、一体感の醸成を早期に図ろうとする町民憲章が8月29日に制定されました。



なかよし園



わくわく園



すこやか園

**合併後初の行政座談会
 町内15会場に
 301人が参加**
 平成17年度のまちづくりと今後の課題や美郷町総合計画について説明するとともに、町民の皆さんから町政に対するご意見やご要望をお聞きしました。



**2年後に開かれる国体の円滑な
 運営を目指して秋田わか杉国体
 美郷町実行委員会を設立**
 平成19年に開かれる秋田わか杉国体の自転車競技とバドミントン競技の円滑な運営を目指す美郷町実行委員会の設立総会が開かれました。



**「幼保一体的運営特区」が全町に拡大
 子育て支援もさらに充実**
 旧千畑町で平成15年に認定された「幼保一体的運営特区」が、美郷町全域に拡大されました。「幼保一体的運営」とは、国の制度上分けられている幼稚園と保育園の垣根を取り払い、年齢の同じ子どもたちと一緒に保育・教育しようとするものです。
 これに伴い、町内3地区にある幼稚園・保育園では「なかよし園」(千畑幼稚園・保育園)、「わくわく園」(六郷幼稚園・保育園)、「すこやか園」(仙南幼稚園・保育園)という愛称をつけ、地域住民や子どもたちにより親しみのある施設を目指して運営していきます。

まちづくり元年 融和と前進へ